



パートナーシップ通信(第45号)

令和5年11月 交通・地域安全課

男性・男児のための性暴力被害者ホットラインの開設

内閣府では、**性犯罪・性暴力の被害に遭った男性や男児及びその保護者等**のための臨時的相談窓口として、「**男性のための性暴力被害ホットライン**」及び「**男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン**」を本年9月22日(金)から開設しています。

事業概要

男性のための

性暴力被害ホットライン

電話：0120-213-533

受付：毎週**土曜日**

19時～21時

男の子と保護者のための

性暴力被害ホットライン

電話：0120-210-109

受付：毎週**金・土曜日**

16時～21時

実施期間 令和5年9月22日(金)～12月23日(土)(予定)

詳しくは内閣府男女共同参画局のウェブサイトをご覧ください。

男女共同参画局



交通事故防止

- ・歩行者は横断歩道を利用しましょう！
- ・横断歩道は歩行者を優先しましょう！
- ・暗くて見えにくい「夕暮れ・夜間」に注意しましょう！
- ・運転者も歩行者もお互いに交通ルールを守ることが重要です！

暗くて見えにくい「夕暮れ・夜間」に注意!

交通死亡事故は17時台から19時台の**夕暮れ・夜間**に多く発生。

運転者と歩行者の夕暮れ・夜間の交通安全対策



©藤子スタジオ/笑っせえるすまANEW制作委員会



長崎県警察



／ パートナースhip事業所の活動紹介 ／

(※令和4年度の活動報告から)

九州電力(株)佐世保営業センター(佐世保市)

- ・「犯罪のない安全・安心まちづくり推進旬間」に潮見小学校通学エリアの防犯パトロールを年1回実施しています。また月1回、事業所周辺の清掃を行うなど、地域の環境整備を行っています。



- ・交通安全の意識づくりのため、朝礼で自社作成の「安全標語」の唱和を行っています。
- ・安全運転実技研修として、「VR機器」や「ドライブシミュレーター」、「自動車学校での実技講習」等、研修を行っています。
- ・また、「重大事故の裁判例からみるドライバーの教訓」と題する小冊子を活用した研修を行っています。



島原市地域包括支援センター(島原市)

- ・年金支給日に合わせ、金融機関やスーパーのATMの前で、警察署、市役所などの関係機関と連携して、詐欺防止に関するチラシを配布し、被害防止に関する声掛け活動を行いました。新聞社やローカルテレビ局からの取材もあり、犯罪被害防止に関する意識高揚につながりました。



- ・各地区の公民館における「ふれあいサロン」や「自主体操グループ」など6会場にて延べ49名に対し、消費者被害に関する出前講座を行いました。
- ・講座では、詐欺被害の情報や手口について説明し、還付金詐欺などに関する寸劇を通して、注意喚起を行ったほか、市や警察署が貸出す自動通話録音装置について情報提供を行いました。



(株)島原自動車学校(島原市)

- ・交通安全運動期間中ののぼり旗の設置、ポスターの掲示、交通安全運動ステッカーの車両ボディ貼付、交通安全音声テープによる広報を行いました。
- ・企業などを対象とした安全運転講習、児童生徒に対する自転車安全運転教室、高校生に対する原付講習を行いました。